

取扱いの趣旨

トスフロキサシントシル酸塩水和物【小児用】の効能・効果に該当しない傷病名に対する算定は、小児・成人ともに原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】 《令和6年5月31日》

172 急性上気道炎等に対するトスフロキサシントシル酸塩水和物【小児用】の算定について

○ 取扱い

次の傷病名に対するトスフロキサシントシル酸塩水和物【小児用】（オゼックス錠小児用等）の算定は、小児・成人ともに原則として認められない。

- (1) 急性上気道炎
- (2) 術後感染症

○ 取扱いを作成した根拠等

トスフロキサシントシル酸塩水和物【小児用】（オゼックス錠小児用等）の適応症は、「肺炎、コレラ、中耳炎、炭疽」であり、同薬剤の小児用以外（オゼックス錠等）の適応症にある「咽頭・喉頭炎、手術創等の二次感染」はない。

急性上気道炎は、ウイルス感染によるものが大半を占め、抗菌薬の有用性は低く、術後感染症については、適応外であると判断される。

以上のことから、上記(1)(2)の傷病名に対するトスフロキサシントシル酸塩水和物【小児用】（オゼックス錠小児用等）の算定は、小児・成人ともに原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	富山、大分、宮崎、岩手、宮城、兵庫	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	大分、宮崎、兵庫、宮城、富山、岩手	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	富山、岩手	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名より、マイコプラズマ感染症等の下気道の疾患を併発している患者であることから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）
⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒審査委員長から連絡・再周知

2024年11月～2025年1月審査分

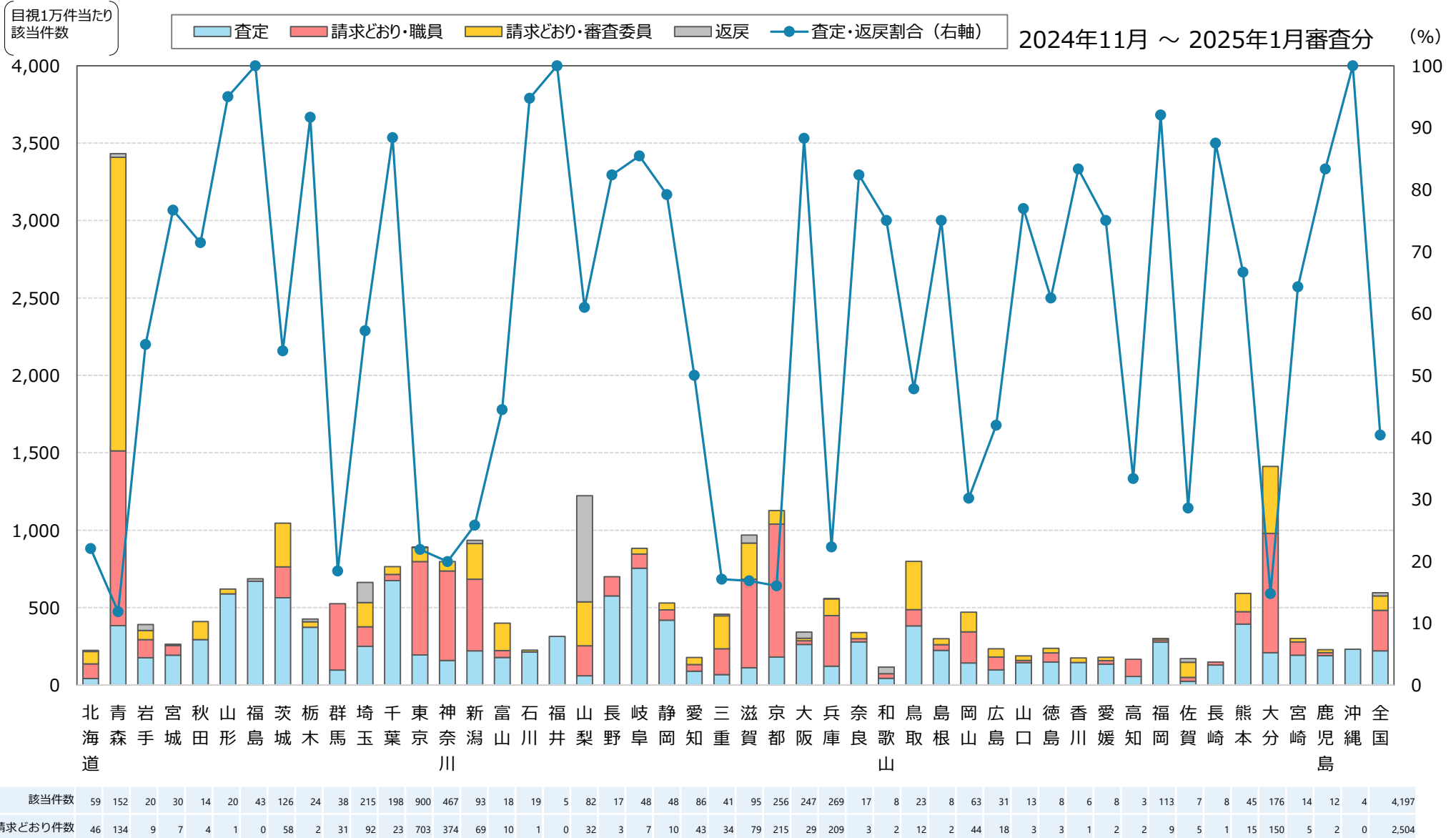
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数4,197件のうち、**取扱いと異なる審査は228件（5.43%）**
検証対象40都道府県のうち、**フォローアップ対象は6都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
							詳記等 から適正				
01 北海道	59	56	94.92%	11	2	13	43	3	5.08%	3	0
02 青森	152	151	99.34%	17	1	18	133	1	0.66%	0	1
03 岩手	20	15	75.00%	9	2	11	4	5	25.00%	2	3
04 宮城	30	23	76.67%	22	1	23	0	7	23.33%	7	0
05 秋田	14	14	100.00%	10	0	10	4	0	0.00%	0	0
06 山形	20										
07 福島	43										
08 茨城	126	118	93.65%	68	0	68	50	8	6.35%	4	4
09 栃木	24										
10 群馬	38	38	100.00%	7	0	7	31	0	0.00%	0	0
11 埼玉	215	208	96.74%	81	42	123	85	7	3.26%	2	5
12 千葉	198	182	91.92%	175	0	175	7	16	8.08%	3	13
13 東京	900	896	99.56%	196	1	197	699	4	0.44%	3	1
14 神奈川	467	463	99.14%	93	0	93	370	4	0.86%	4	0
15 新潟	93	93	100.00%	22	2	24	69	0	0.00%	0	0
16 富山	18	8	44.44%	8	0	8	0	10	55.56%	2	8
17 石川	19										
18 福井	5										
19 山梨	82	82	100.00%	4	46	50	32	0	0.00%	0	0
20 長野	17	17	100.00%	14	0	14	3	0	0.00%	0	0
21 岐阜	48	46	95.83%	41	0	41	5	2	4.17%	0	2
22 静岡	48	48	100.00%	38	0	38	10	0	0.00%	0	0
23 愛知	86	86	100.00%	43	0	43	43	0	0.00%	0	0
24 三重	41	40	97.56%	6	1	7	33	1	2.44%	0	1

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
							詳記等 から適正				
25 滋賀	95	92	96.84%	11	5	16	76	3	3.16%	3	0
26 京都	256	252	98.44%	41	0	41	211	4	1.56%	4	0
27 大阪	247	225	91.09%	189	29	218	7	22	8.91%	10	12
28 兵庫	269	235	87.36%	59	1	60	175	34	12.64%	34	0
29 奈良	17	16	94.12%	14	0	14	2	1	5.88%	1	0
30 和歌山	8	8	100.00%	3	3	6	2	0	0.00%	0	0
31 鳥取	23	23	100.00%	11	0	11	12	0	0.00%	0	0
32 島根	8	8	100.00%	6	0	6	2	0	0.00%	0	0
33 岡山	63	63	100.00%	19	0	19	44	0	0.00%	0	0
34 広島	31	31	100.00%	13	0	13	18	0	0.00%	0	0
35 山口	13	13	100.00%	10	0	10	3	0	0.00%	0	0
36 徳島	8	8	100.00%	5	0	5	3	0	0.00%	0	0
37 香川	6	5	83.33%	5	0	5	0	1	16.67%	0	1
38 愛媛	8	7	87.50%	6	0	6	1	1	12.50%	0	1
39 高知	3	3	100.00%	1	0	1	2	0	0.00%	0	0
40 福岡	113										
41 佐賀	7	6	85.71%	1	1	2	4	1	14.29%	1	0
42 長崎	8	7	87.50%	7	0	7	0	1	12.50%	1	0
43 熊本	45	45	100.00%	30	0	30	15	0	0.00%	0	0
44 大分	176	88	50.00%	26	0	26	62	88	50.00%	88	0
45 宮崎	14	10	71.43%	9	0	9	1	4	28.57%	4	0
46 鹿児島	12	12	100.00%	10	0	10	2	0	0.00%	0	0
47 沖縄	4										
全国	4,197							228	5.43%	176	52

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】急性上気道炎又は術後感染症に対しトスフロキサシントシル酸塩水和物【小児用】を算定しているレセプト件数